

## 平成 28 年度 研究成果報告書

### Research Achievement Report FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカⅡ講座 講師
氏名 Name	岡田 友和
専門分野 Academic Field	フランス近現代史

主たる研究テーマ Principal Research Subject	フランス植民地主義の影響にかんする研究
<p>第三共和政期フランス植民地主義の特徴を把握するという目的のため、20世紀初頭から1939-40年までに仏領インドシナ植民地行政に赴任したフランス人官僚の経歴調査を『インドシナ行政年報 <i>Annuaire administratif de l'Indochine</i>』を用いて行なった。現状までの研究では、1920年～1936年までインドシナ総督府官房・政務局に赴任し、かつインドシナ総督に近い官僚を中心に調べた。本研究成果を以下のとおり国内研究会において発表した。岡田友和「第三共和政フランスのインドシナと植民地主義」関西フランス史研究会・第169回例会、於・京都大学、2016年4月23日。</p> <p>いまひとつ、フランス植民地における「近代化」の度合いを把握するために、インドシナにおける衛生の設備、制度、観念の導入の歴史的意味について、1930年のハノイ市衛生課の活動を中心に分析・考察した。本研究成果を以下のとおり国際ワークショップにおいて発表した。OKADA Tomokazu, <i>Public Health in Colonial State of French Indochina</i>, JSPS Emerging State Project International Workshop on State and Surveillance. Comparative Colonial State Formation in Southeast Asia, 於・政策研究大学院大学, 2016年8月10日。</p>	